

北村智恵 ピアノ指導者のための講座 & ミニコンサート

ピアノにできること ― 表現力を養うために ―

ピアノに限らず、人とのコミュニケーションや日々の生活、長い人生において、「表現力」はとても大切な能力であり、生きていく力そのものとも言えます。的確な表現は、人がなめらかに幸福に生きて行くために不可欠なものです。

子どもたちや若い人たちの表現力のなさが叫ばれて久しい昨今ですが、ピアノこそ、レッスンのあり方次第で、その力を養い育てて行ける有効な習いごとと言えます。

実は、楽典の理解や技術指導の修得は、音で何かを表現する ― 初めから音楽する習慣をつけることのためにあると行っても過言ではありません。

日々の練習やレッスンを受けること、舞台や人前で演奏すること、それらすべてが、「音」で何かを「表現する」ためのことであり、その行為こそ「音楽する」ことと言えます。

そして、そのような習慣をつけることは、ピアノを習い始めた1日目から始まるべきことです。

子どもたちや初心者にもっと「表現力」を求めるレッスンを ― 初めから「音楽するレッスン」―― 表現力を養うレッスンの具体例をお伝えする講座&ミニコンサートです。



【講師】 北村智恵

(音楽教育家)

主な仕事は、ピアノ指導、楽譜の監修・校訂、作・編曲等。「ムジカノヴァ」「レッスンの友」等、音楽雑誌への連載や特集の執筆、全国各地でのピアノ指導者のための講座・公開レッスンの講師も、長年に及ぶ。相愛大学「ピアノ教授法」「音楽学演習」講師。

日頃クラシック音楽に疎遠な人たちのためのコンサートを企画し、コメンテーターとして、クラシック音楽普及に努め、時折出演しているNHK「ラジオ深夜便ナイトエッセイ」においても、音楽と社会の接点を語り広く共感を得ている。「子どもの眼の高さで歌おう」「心を紡ぐ」「ルンルン楽典ドリル」「ショパンへの道」等著書多数。'04年9月に出版された「ピーターラビット ピアノの本」(全音楽譜出版社)は、「ピーターラビットとその仲間たち」の原作絵本の各場面をピアノ用に作曲した世界で初めてのピアノ導入書で、その指導上の工夫や画期的な内容が、専門家の間で高く評価されている。現在、「ムジカノヴァ」にて「パッパへの道」を評連載中。<http://www.h4.dion.ne.jp/~musica>

【ピアノ演奏】 望月 優

■ 日 時

2013年2月26日(火)10:00~12:00

■ 会 場

カワイ梅田ピアノサロン

住所 大阪市北区梅田 1-1-3 大阪駅前第3ビル 1F

■ 受講料

会員(カワイ講師・KLC・音研会・ピティナ)2500円

一般 3000円

■ 使用教材

ピーターラビット ピアノの本 3巻
(全音楽譜出版社)

■ お問合せ・お申し込み先

◇(株)河合楽器製作所 関西支社

ピアノサロンイベント担当 大須賀

TEL: 06-6345-8300 06-6262-2131

FAX: 06-6264-5254

き り と り

■ 北村智恵ピアノセミナー申込書

申込日 年 月

お名前			
ご住所	〒		
TEL		FAX	
E-mail			
種別	会員(カワイ講師・KLC・音研会・ピティナ)	一般	(いずれかに○をお付け下さい)